



ベテランズと交流会

2007.12.01



本年も、いっもお世話になっている、刈谷ベテランズの皆様と交流会を行いました。恒例の餅つき体験と、お餅をご馳走になるお礼に、焼き鳥と豚汁を作ります。ビーバー隊2名・カブ隊は2小がバザーのため1名のみでの出席状況です。寂しいー

前年までの、昼食に間に合わないとの反省を生かし今回は、ボーイ隊は集合を早めました。ボーイ隊は全員集合です。交流会終了後、耐寒訓練キャンプに突入予定です。



(左)里美かかし祭りへ出展し、魔法が解けて薪ストーブになった「カカシのカブ」です。(中央)見習いボーイ隊が団役の指導の下、野菜の調理を行います。(右)アラーの神への儀式ではなく、焼き鳥用の炭を熾している本日1名だけ参加の貴重なカブスカウトです。



(左)焼き鳥を焼いているようですが、なんか口がモグモグしています。味見は1人2本のはずですが？！(中央)すぐに飽きてしまったビーバー隊。おや！一人見慣れない子が？だれだっぺ！副長の4人目か？(左)早くも10:30豚汁完成、具たくさん九州麦味噌バージョン！恐るべし薪ストーブの威力(熱効果は最高である)



餅つき体験です。
見学の子が「ペッタン」(誰なんだ?)
ヒヨコスカウトが「ペッタン」
ビーバースカウトが、「ペッタン」・「ペッタン」
カブスカウトも「ペッタン」
*3枚目の写真は、パワーがあるので餅しぶきがあがっています。
ベテランズのおじちゃんたちは、これこそ昔取った杵柄で、迫力ある「ペッタン」でした。





見習いボーイスカウト「ペッターン」・「ペッターン」・「コッツ」 全然 腰が入っておらんゾ！ 達者なのは口だけか！
このあと、カブ隊から恒例の腹減ったコールが



それでは、「いただきます」「ねえねえ、これって超うまくない」「うまいのか、うまくないのか、どっちだー！」ボーイ隊長も餅をバクバク食べています。でも、この夜ボーイ隊長に異変が！ これで、ビーバー・カブは解散です。お疲れちゃま。日中は、お日様が出ていて、春の陽気で半袖でもOKでしたが、これよりボーイ隊耐寒キャンプに突入です。

～ ここまでの写真及び文は、カ7隊M副長によるものです。～

ボーイ隊見習いスカウト歓迎耐寒体験キャンプ



まず、テントサイトの設営です。新班長の指示に従い、インディアンティピー(テント)の組み立てです。竹竿を新調したので一部長すぎたので、ばらすのも面倒なのでノコで切って調整です。(この時点で班長が、ノコギリでチョットだけ負傷「軍手しねーからそうなんだっぺ！」ドームテント2張り設営。インディアンティピーこのあと凄いことになります。

班会議を行い「カモメ班」に決まったようです。3人娘上進により「カモメって言うか、いつもガー・ガー五月蠅いので「アヒル班」の方があっているような……

記者が作った「スカウト杖」を自慢していたら、新班長から班旗用の棒が欲しいとのリクエストで、付近の山に入りクネクネとグロを巻いた白樫を発見しました。自分で紙ヤスリで磨きを掛け、植物油を塗りこみいい塩梅に着色したらお披露目するそうです。樫の木なので結構重いですぞ。やはり大方のスカウトたちの予想通り、ボーイ隊長が「メラ」・「ギラ」・「マヒャド」・「レミーラ」とか呪文を唱え始めました。そうなんです、ボーイ隊長は「ドラクエ」ファンなのだー！ 呪文の効果はてき面で、スカウトたちは硬直し、口がアングリ開いてしまいました。これは凄いと真空のダメージと思いきや、単に呆れて空いた口が閉まらない状態だったそうです。

隊長殿、まだまだ修行が足りませんぜ！ 本当は、クネクネ杖が欲しかったようです。手作りのスカウト杖を1本進呈しました。今度実家の山からクネクネ杖を探さなければなんねーな。実は記者も密かに探していたのですが、これで2本探さねば。

隊長は、ラウンドテーブル出席のため中抜けです。スカウトたちはコッフェルで炊飯の準備を行います。

ちょっと早めの **どんぐり** クリスマス

ボーイ隊の見習いスカウト歓迎&耐寒訓練キャンプです。
今回の目的は、「冬季の災害発生を想定した訓練」です。

この意味については下記をご覧ください

本日の、日の入り 16:25 月齢は **20.2**

イエーイ！ クリスマスツリーならぬクリスマスティピーだじょー！
個人的に、サプライズとして企てていたのですが、ボーイ隊長も同じことを閃いたそうです。インディアンティピーデカ過ぎてイルミネーションが目立ちません。でも、きれいでしょ。中から見ると幻想的でした。ヤミ鍋でも見たいとのリクエストがあるが、どーしようなカー。



通常モードで撮影



夜景モードで撮影



薪ストーブのカブくん

里美かかし祭りで佳作を受賞し、魔法が解けて王子さまではなく、薪ストーブに変身しました。実際には、カブくんのカブは、里美じーちゃんの下で、来年からは本来業務の農作物の警備を行います。

今夜のメニューは

ボーイ隊長に依頼を受けこのキャンプのため開発した、スカウト大邱(テグタン)スープ(愛称:スカタンスープ)です。スカタンとは、1. 予想や期待を裏切られること。当てはずれ。「一を食わされる」 2. 見当違いなこと、間の抜けたことをする人をののしっていう語。とんま。まぬけ。すこたん。「この一め」「一野郎」のこと、うーん、いい料理名だ。のところが、屋食の豚汁の残った食材を有効活用のため、「寒さに負けるな中からポカポカチゲ鍋」に変更しました。野菜たっぷりのワタリ蟹入り中辛仕立てです。辛いのがお好みならば各自キムチを入れます。うま辛いで、体の芯からポッカポッカです。鮭のバター焼きもあります。仕事で来れなかったカブ隊Y副長参ったか！ 寒さと、鍋の辛さでみんな「赤鼻のトナカイ」状態です。(一部ハナ垂れトナカイあり) * 隊長は昼間の餅が効いたらしく食が進みません！ 戦闘不能残念！



サンタは双子？

ドイツでは、サンタクロースは双子だという古い伝承があるそうです。一人は良い子にプレゼントを配る、われわれのよく知っているサンタクロースですが、もう一人は黒い服を着て、悪い子に変なプレゼントを渡したり、お仕置きをしたりするのだそうです。怖いですね。スカウトたちにはどっちが来るのでしょうか？

トナカイは何頭いる？

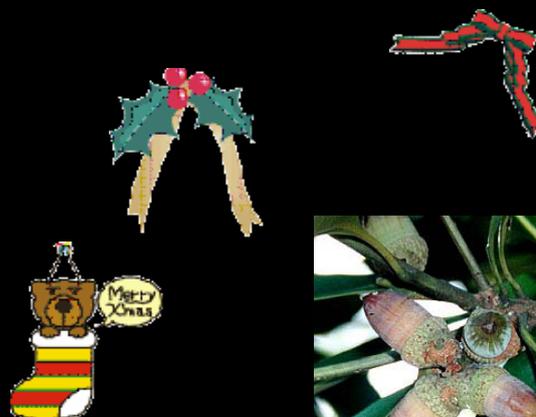
サンタクロースのソリを引くトナカイは、全部で八頭いるそうです。米国で19世紀に出版された「The Night Before Christmas」(Clement C. Moore)によれば、その八頭の名前は、ダッシャー(Dasher)、ダンサー(Dancer)、プランサー(Prancer)、ヴィクセン(Vixen)、コメット(Comet)、キューピッド(Cupid)、ドンダー(Donder)、ブリッツェン(Blitzen)。そしてもう一頭、「赤鼻のトナカイ」で有名なルドルフというトナカイが、彼らの先頭を走るとされています。



(左) 鮭のバター焼き、1回目成功、2回目は暗闇に乗じて班長が手抜きして生焼けのため、朝食の豚汁とコラボへ
 (中央) チゲ鍋のワタリ蟹です。目が欲しかったのか結局食べずじまいのため、これも朝食の豚汁とコラボ
 (右) カンカンに焼けたストーブ



アヒル班いやカモメ班が、バクバク食っています。「こんなに食べねーよ！」との副長の予想を裏切りほぼ1鍋食っちゃまいやがったがな。



焼きマテバシイ(馬刀葉椎)

BE-PALでも掲載され、高崎18団のボーイ隊でも食されたドングリです。本当は粉末にして、ドングリクッキーを作りたいかったのですが、今年は色々なイベントが目白押しだったので、ワイルドにそのまま炒って食らいました。

よって、標題の「ドングリクリスマス」となる訳ですよ！ちょっと、無理がありましたかな。

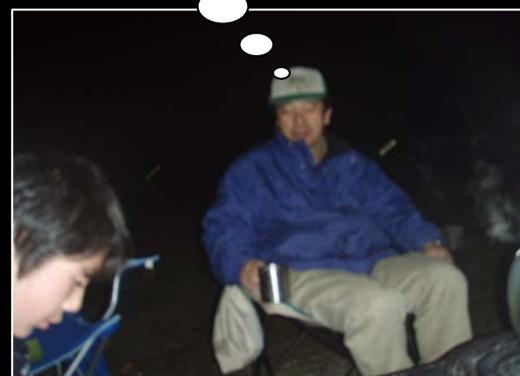
噛めば噛むほど甘みが出て、アーモンドのような、カシューナッツ・クルミのような結構いけるじゃんか！



防寒対策

各自シュラフ・毛布・湯たんぽ(ペットボトル利用あり)・スキーウェアで防寒する者あり。M副長は、職務上で入手できる段ボールハウスにプチプチで寝ようかと思いましたが、準備不足のため断念！ボーイ隊長は、落ち葉のベッドに埋まって寝るとか言っていましたが、こちらは、冗談か、はたまた準備不足か実行に到らず。残念！次回に期待しよう！

(右) お疲れで眠くなった副長「こんなとこに寝て死んでも知らねーぞ」たぶんこんな夢を見ているんでしょう。



気温

天気予報では夜間:約6℃ 早朝:約4℃ 氷点下には達していません。まだまだですな。
次回は氷点下体験キャンプですかね。チャンスはヤミ鍋あたりで…… でも、夜露が結氷しているではないですか！
ところで何度まで下がったんだっただろう。



拡大



日の出 6:30

起床

眠い……。寒くて寝れなかったスカウト1名。なぜかと聞くと仲間が「寒い寒い」と言っていたので、自分の毛布を掛けてやったので自分が寒くなったそうです。でも、寒いと言って本人曰く寝言だったそうです。なんのこっちゃ。



朝食準備

昨日の残りのチゲ鍋にこれまた残りのご飯を入れ、チゲ雑炊です。あとは恒例の簡単・迅速な「スクランブルエッグ」と「ウインナー炒め」と、パンと、コーンスープで洒落たコリアンアメリカーナブレックファーストを食べました。もちろん、豚汁に鮭・蟹コラボスープもついています。



国旗掲揚

眠い。

朝食後に撤収

昨夜の夜露の結露のため、テントがビシバシです。こりゃー完全撤収は、昼前だな。ついに昨日から24時間います。



テントサイトの風景

インディアン・ドーム型テント2張り

モクモクと薪ストーブが燃えています。



国旗降納

テントが乾くのを待っていたら正午を過ぎてしまいました。
これで解散！

今回の教訓

油物の料理は避けるべし！
なぜなら、冷たい水では油分固まって落ちないお湯の準備が必要である。By見習いスカウト

ところで、自分はなんでいたんだろう。
副長としてカブ隊の報告の作成を始めて、保護者としてビーバー隊の報告を、そして通りすがりのつもりがついにボーイ隊の報告まで作ってしまった。
こうなりや、ベンチャー・ローバーも制覇だ——

今日12月3日の朝のビックリ！したこと

なぜか、牛久駅の発車メロディーが変わっているではありませんか！

下りホームから「グリーン・グリーン」が、上りホームは、「オー・シャンゼリゼ」が流れてくるではありませんか！調べたところ1日から変わったようだ。

【上り電車：上野方面】は「オー・シャンゼリゼ」

東口には、明治36年に完成した日本で最初の本格的ワイン醸造場「シャトー（フランス語で城）カミヤ」があることから、フランスをイメージしましたようだ。

【下り電車：水戸方面】は「グリーン・グリーン」

西口には、牛久沼があり、また、その牛久沼をこよなく愛した小川芋銭が建てたアトリエ「雲魚亭」、芋銭をしのぶ「河童の碑」などがあることから、水と緑の豊かな文化の香りをイメージしました。とのこと。牛久市広報11月に載っていたらしいが知らなかった。それにしても微妙な選曲だ……

～ キャンプの写真及び文は、通りすがりのカブ隊M副長によるものです。～